

平成21年度 学校環境デーの取組について

三重県教育委員会

【特色ある取組例：中学校】

| 学 校 名 | 取 組 内 容 |
|-----------------------|--|
| <p>桑名市立 多度中学校</p> | <p><u>多度山環境整備</u></p> <p>郷土にある多度山について、市役所多度町総合支所多度山再生課より講師を招いて事前学習を行い、多度山の環境の実情・健全な森林づくり・間伐の必要性などを学んだ。その後、各クラスが少人数グループに分かれ、森林施業NPO法人・森林の風の方に指導員になっていただき、間伐体験、皮剥き体験を行った。地球温暖化に対する森林の果たす役割などの理解につなげるとともに、間伐材を学校に持ち帰り、その活用方法について考え、環境についての意識を高めた。</p> |
| <p>松阪市立 鎌田中学校</p> | <p><u>環境について考えよう。わたしたちにできること</u></p> <p>朝の学活にて「さまざまな環境問題と私たちの生活」(環境省「こども環境白書2009」)を用いて学習。その後、各自でエコ度チェックを実施。地球にやさしい暮らし方について考えることができた。</p> <p>昼食時には、広報委員会が校内放送を用いて、「環境の日」の由来や、全世界でさまざまな活動が行われていることを紹介した。</p> <p>夕方の学活では、クラス対抗エコクイズを行った。クラスで意見を活発に交わしながら解答を考えることができた。また、一人ひとりが、自分にできることを考え、エコ標語を作成した。クイズと標語については、後日優秀作を表彰する予定である。</p> |
| <p>紀北町立 赤羽中学校</p> | <p><u>熊野古道ツヅラト峠の花畑作り</u></p> <p>校区にある「ツヅラト峠を守る会」の方々を主体とする環境整備活動に生徒会のボランティア委員が中心となり、本校生徒と志子小学校児童が協力して実施した。地域の方々と共に花畑の石拾い・コスモスの種まきを行い、「ツヅラト峠の花広場に花畑を作る」という活動を行う。</p> <p>この活動を通して、環境に対する意識を高めるとともに、世界遺産維持に自分たちも関わっているという自覚を持ち、地域を大切にす気持ちを育てた。また、活動全体を通して、自分たちが地域・社会に対して何ができるのかを考える機会になった。</p> |
| <p>熊野市立 木本中学校</p> | <p><u>「地元地域をきれいにしよう！新入生歓迎ウォークラリー」</u></p> <p>「新入生歓迎ウォークラリー」で、自分たちが住んでいる町のゴミ拾いを行った。実施当日は各班がゴミ袋を持って、12のチェックポイントを巡った。予想以上に集まった「ゴミの山」を見た生徒たちから、驚きの声があがった。また、生徒たちは地域の方々から、「ありがとう」と感謝されていた。生徒たちは今回の取組によって、「環境」の視点から生活の拠点である地元地域を、見直す機会になったものと考えている。</p> |